

健康診断だより

内科検診(3学年・きずな) 編

- 〈学校医〉 先生 ()
- 〈日時〉 4月19日(水) 13:40~
- 〈場所〉 保健室
- 〈服装〉 上下体育着(移動時はジャージ着用可)
- 〈実施順序〉 きずな → 1組 → 2組 → 3組
- 〈備考〉 男女混合の出席番号順で行います。

内科検診の受け方

待機中

- ①保健室に入ったら、ジャージを脱ぎ、
体育着・インナーのすそを出しておきます。



- ②パーテーションの奥から一人出てきたら、
次の人が中に入ります。



自分の番になったら

- ①校医さんにあいさつ・名前を言う。



- ②体育着・インナーのすそを広げて持つ。

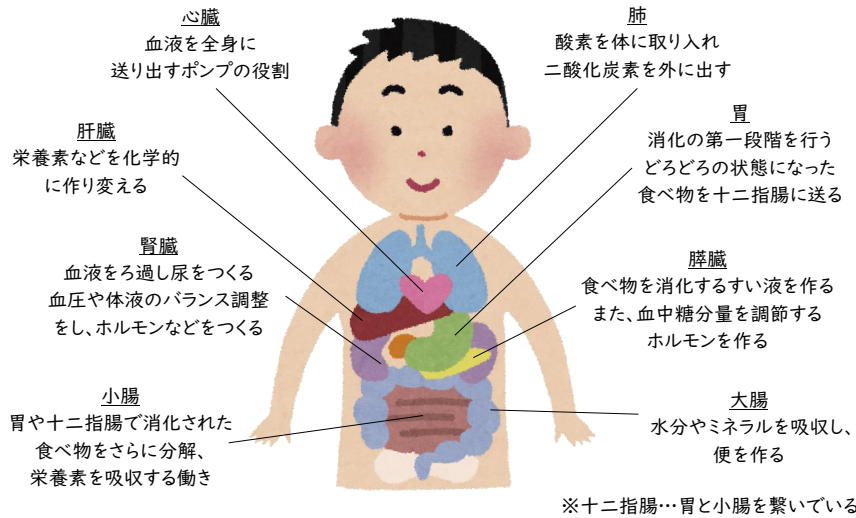
前・後ろに聴診器を当て
心臓の音を聞きます。
貧血の状態や皮膚の状態
なども診ます。



- ③あいさつをする。



ちょっと解剖学「内臓」



内科検診で分かること

アトピー性皮膚炎

かゆみのある湿疹が顔や関節などに多く現れます。ひどくなると、全身に広がります。要因となるものは、皮膚の乾燥やダニ、紫外線、食物、洗剤、ストレスなど様々です。治療は、要因を取り除いたり、飲み薬や塗り薬で炎症を抑えたりします。



オスグッド

ひざ下辺りの骨に痛みが出たり、腫れたりします。原因には、ランニング、ジャンプ、キック、シュートなどの動きが関係しています。成長期の関節軟骨は未熟で、運動などの負荷を受けやすいために起こります。ひざの曲げ伸ばしが上手くできない場合は、注意が必要です。



脊柱側弯症

何らかの原因により、背骨が曲がってしまいます。背骨自体のねじれを伴うこともあります。小学校高学年から中学校で発症するものが多いです。姿勢が悪い、重たいものを持った、過度の運動をした、などが原因で起こることがあります。前屈テストで背中の高さに違いが出ます。



貧血

体がだるい、息が切れる、めまいなどの症状があります。鉄分が不足しヘモグロビンが減ると、体中に十分な酸素を運べなくなる(鉄欠乏性貧血)。鉄分やたんぱく質の多い食事をとることや、処方薬で治療します。

爪が反対に沿っていたり、下まぶたの裏が白くなっていたら、貧血のサインかもしれません。



健康診断だより

内科検診(1学年) 編

- 〈学校医〉 先生 ()
- 〈日時〉 5月10日(水) 13:40~
- 〈場所〉 保健室
- 〈服装〉 上下体育着 (移動時はジャージ着用可)
- 〈実施順序〉 1組 → 2組
- 〈備考〉 男女混合の出席番号順で行います。

内科検診の受け方

待機中

- ①保健室に入ったら、ジャージを脱ぎ、
体育着・インナーのすそを出しておきます。



- ②パーテーションの奥から一人出てきたら、
次の人が中に入ります。



自分の番になったら

- ①校医さんにあいさつ・名前を言う。



- ②体育着・インナーのすそを広げて持つ。

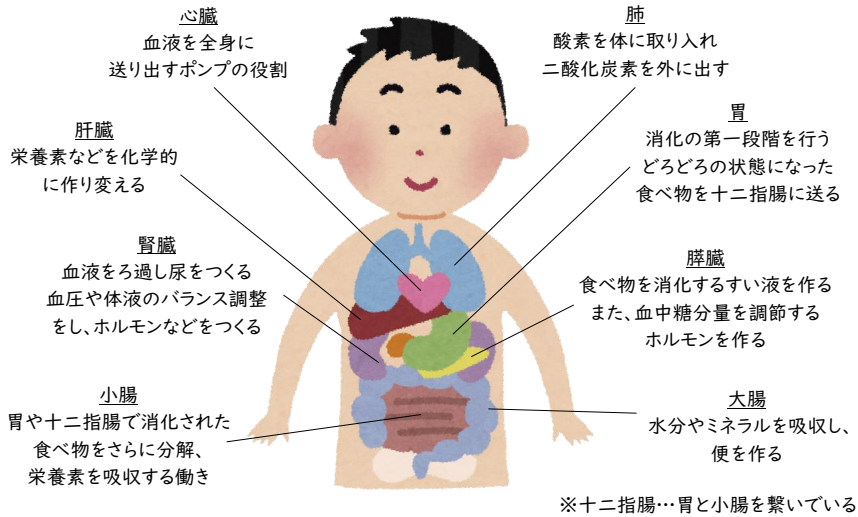
前・後ろに聴診器を当て
心臓の音を聞きます。
貧血の状態や皮膚の状態
なども診ます。



- ③あいさつをする。



ちょこっと解剖学「内臓」



内科検診で分かること

アトピー性皮膚炎

かゆみのある湿疹が顔や関節などに多く現れます。ひどくなると、全身に広がります。要因となるものは、皮膚の乾燥やダニ、紫外線、食物、洗剤、ストレスなど様々です。治療は、要因を取り除いたり、飲み薬や塗り薬で炎症を抑えたりします。



オスグッド

ひざ下辺りの骨に痛みが出たり、腫れたりします。原因には、ランニング、ジャンプ、キック、シュートなどの動きが関係しています。成長期の関節軟骨は未熟で、運動などの負荷を受けやすいために起こります。ひざの曲げ伸ばしが上手くできない場合は、注意が必要です。



脊柱側弯症

何らかの原因により、背骨が曲がってしまいます。背骨自体のねじれを伴うこともあります。小学校高学年から中学校で発症するものが多いです。姿勢が悪い、重たいものを持った、過度の運動をした、などが原因で起こることがあります。前屈テストで背中の高さに違いが出ます。



貧血

体がだるい、息が切れる、めまいなどの症状があります。鉄分が不足しヘモグロビンが減ると、体中に十分な酸素を運べなくなる(鉄欠乏性貧血)。鉄分やたんぱく質の多い食事をとることや、処方薬で治療します。

爪が反対に沿っていたり、下まぶたの裏が白くなっていたら、貧血のサインかもしれません。



健康診断だより

内科検診(2学年) 編

- 〈学校医〉 先生 ()
- 〈日時〉 5月31日(水) 13:40~
- 〈場所〉 保健室
- 〈服装〉 上下体育着 (移動時はジャージ着用可)
- 〈実施順序〉 1組 → 2組
- 〈備考〉 男女混合の出席番号順で行います。

内科検診の受け方

待機中

- ①保健室に入ったら、ジャージを脱ぎ、
体育着・インナーのすそを出しておきます。



- ②パーテーションの奥から一人出てきたら、
次の人が中に入ります。



自分の番になったら

- ①校医さんにあいさつ・名前を言う。



- ②体育着・インナーのすそを広げて持つ。

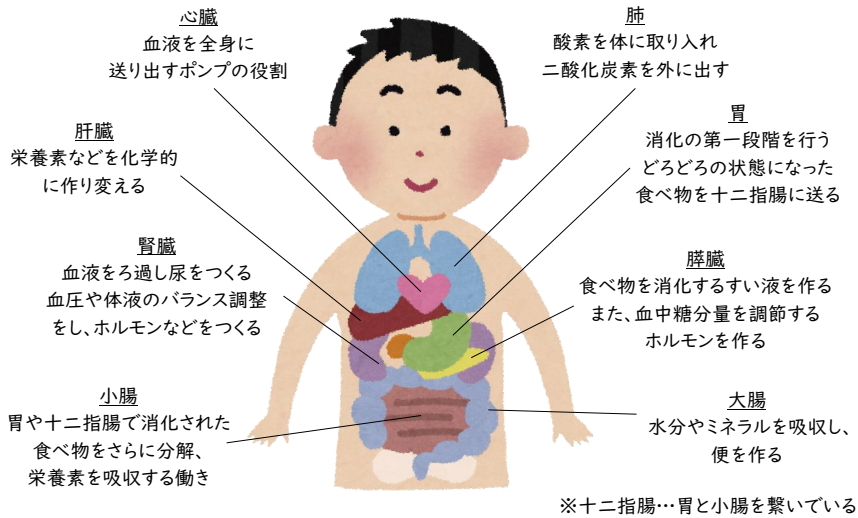
前・後ろに聴診器を当て
心臓の音を聞きます。
貧血の状態や皮膚の状態
なども診ます。



- ③あいさつをする。



ちょっと解剖学「内臓」



内科検診で分かること

アトピー性皮膚炎

かゆみのある湿疹が顔や関節などに多く現れます。ひどくなると、全身に広がります。要因となるものは、皮膚の乾燥やダニ、紫外線、食物、洗剤、ストレスなど様々です。治療は、要因を取り除いたり、飲み薬や塗り薬で炎症を抑えたりします。



オスグッド

ひざ下辺りの骨に痛みが出たり、腫れたりします。原因には、ランニング、ジャンプ、キック、シュートなどの動きが関係しています。成長期の関節軟骨は未熟で、運動などの負荷を受けやすいため起こります。ひざの曲げ伸ばしが上手くできない場合は、注意が必要です。



脊柱側弯症

何らかの原因により、背骨が曲がってしまいます。背骨自体のねじれを伴うこともあります。小学校高学年から中学校で発症するものが多いです。姿勢が悪い、重たいものを持った、過度の運動をした、などが原因で起こることがあります。前屈テストで背中の高さの違いが出ます。



貧血

体がだるい、息が切れる、めまいなどの症状があります。鉄分が不足しヘモグロビンが減ると、体中に十分な酸素を運べなくなる(鉄欠乏性貧血)。鉄分やたんぱく質の多い食事をとることや、処方薬で治療します。

爪が反対に沿っていたり、下まぶたの裏が白くなっていたら、貧血のサインかもしれません。

